

**審判メカニクスハンドブック  
【3人制メカニクス】**

# 目 次

<b>三人制審判の取り決め事項</b>	-----	1
<b>SECTION 1 外野への打球の際の各審判の責任</b>		
1.1 無走者または走者三塁	-----	3
1.2 走者二塁、二・三塁	-----	3
1.3 走者一塁、一・二塁、一・三塁、満塁	-----	4
<b>SECTION 2 無走者</b>		
2.1 中堅手より右側の打球を一塁審が追わなかった場合	-----	5
2.2 中堅手より右側の打球を一塁審が追った場合	-----	5
2.3 中堅手より左側の打球を三塁審が追わなかった場合	-----	6
2.4 中堅手より左側の打球を三塁審が追った場合	-----	6
<b>SECTION 3 走者一塁</b>		
3.1 中堅手より右側の打球を一塁審が追わなかった場合	-----	7
3.2 中堅手より右側の打球を一塁審が追った場合	-----	7
3.3 中堅手から左翼手までの打球を三塁審が追わない場合	-----	8
3.4 中堅手から左翼手までの打球を三塁審が追った場合	-----	8
3.5 左翼手より左側（左翼線）に打球が飛んだ場合	-----	9
3.6 ランダウントの場合、盗塁の場合	-----	9
<b>SECTION 4 走者一・二塁</b>		
4.1 中堅手より右側の打球を一塁審が追わなかった場合	-----	10
4.2 中堅手より右側の打球を一塁審が追った場合	-----	10
4.3 中堅手から左翼手までの打球を三塁審が追わない場合	-----	11
4.4 中堅手から左翼手までの打球を三塁審が追った場合	-----	11
4.5 左翼手より左側（左翼線）に打球が飛んだ場合	-----	12
4.6 明らかに送りバントが予想される場合	-----	12

# 目 次

## SECTION 5 走者一・三塁

5.1 中堅手より右側の打球を一塁審が追わなかった場合	-----	1 3
5.2 中堅手より右側の打球を一塁審が追った場合	-----	1 3
5.3 中堅手から左翼手までの打球を三塁審が追わなかった場合	-----	1 4
5.4 中堅手から左翼手までの打球を三塁審が追った場合	-----	1 4
5.5 左翼手より左側（左翼線）に打球が飛んだ場合	-----	1 4

## SECTION 6 走者二塁

6.1 最初に立つ位置	-----	1 5
6.2 中堅手から右翼手までの打球を一塁審が追わなかった場合	-----	1 6
6.3 中堅手から右翼手までの打球を一塁審が追った場合	-----	1 6
6.4 中堅手より左側の打球を三塁審が追わなかった場合	-----	1 7
6.5 中堅手より左側の打球を三塁審が追った場合	-----	1 7
6.6 右翼手より右側（右翼線）に打球が飛んだ場合	-----	1 7

## SECTION 7 走者二・三塁

7.1 最初に立つ位置	-----	1 8
7.2 中堅手から右翼手までの打球を一塁審が追わなかった場合	-----	1 9
7.3 中堅手から右翼手までの打球を一塁審が追った場合	-----	1 9
7.4 中堅手より左側の打球を三塁審が追わなかった場合	-----	2 0
7.5 中堅手より左側の打球を三塁審が追った場合	-----	2 0
7.6 右翼手より右側（右翼線）に打球が飛んだ場合	-----	2 0

## SECTION 8 走者三塁

8.1 中堅手より右側の打球を一塁審が追わなかった場合	-----	2 1
8.2 中堅手より右側の打球を一塁審が追った場合	-----	2 1
8.3 中堅手より左側の打球を三塁審が追わなかった場合	-----	2 2
8.4 中堅手より左側の打球を三塁審が追った場合	-----	2 2

# 目 次

---

## 三人制審判の取り決め事項

---

### SECTION 9 走者満塁

9.1 中堅手より右側の打球を一塁審が追わなかった場合	-----	23
9.2 中堅手より右側の打球を一塁審が追った場合	-----	23
9.3 中堅手から左翼手までの打球を三塁審が追わない場合	-----	24
9.4 中堅手から左翼手までの打球を三塁審が追った場合	-----	24
9.5 左翼手より左側（左翼線）に打球が飛んだ場合	-----	24

---

### SECTION 10 内野へのライナーのキャッチ／ノーキャッチの責任分担

---

10.1 無走者の場合	-----	25
10.2 走者一塁の場合（三塁審が中にいる場合）	-----	25
10.3 走者二塁の場合（一塁審が中にいる場合）	-----	25

# 三人制審判の取決め事項

## 1. ポジショニング

- ① 無走者・走者三塁のとき・・・・一塁墨審、三塁墨審ともに一・三塁手の約3~4メートル後方のファウルラインの外側に位置する。
- ② 走者一塁、一・二塁、一・三塁、満塁（フォースの状態）のとき・・・・一塁墨審は一塁後方ファウルラインの外側、三塁墨審は二・三塁間内野内に位置する。
- ③ 走者二塁、二・三塁のとき・・・・ノーアウトまたはワンアウトの場合、一塁墨審は一・二塁間内野内、三塁墨審は三塁後方ファウルラインの外側に位置する。ツーアウトの場合は、三塁墨審が二・三塁間内野内に、一塁墨審は一塁後方ファウルラインの外側に位置する。

## 2. 外野への打球の責任範囲

### A. 両方の墨審がファウルラインの外側に位置した場合

- ① 中堅手より向かって右側の打球・・・・一塁墨審が打球の責任を持ち、打球を追った場合、三塁墨審は内野内に移動する。
- ② 中堅手より向かって左側の打球・・・・三塁墨審が打球の責任を持ち、打球を追った場合、一塁墨審は内野内に移動（ピボットターン）する。

### B. いずれかの墨審が内野内に位置した場合

#### B-1 一塁墨審が内野内に位置した場合

- ① 右翼手より向かって右側の打球・・・・球審が打球の責任を持つ。
- ② 右翼手から中堅手までの打球・・・・一塁墨審が打球の責任を持ち、打球を追った場合、三塁墨審は内野内に移動して、二人制の動きになる。
- ③ 中堅手より向かって左側の打球・・・・三塁墨審が打球の責任を持つ。

#### B-2 三塁墨審が内野内に位置した場合

- ① 中堅手より向かって右側の打球・・・・一塁墨審が打球の責任を持つ。
- ② 中堅手から左翼手までの打球・・・・三塁墨審が打球の責任を持ち、打球を追った場合、一塁墨審は内野内に移動して、二人制の動きになる。
- ③ 左翼手より向かって左側の打球・・・・球審が打球の責任を持つ。

## 3. 墓審が打球を追うケース

### ① 一塁手または三塁手の後方（内野外）に位置した場合

- イ. 自分の責任範囲の飛球（ライナー）はゴーアウトして、止まって判定する。
- ロ. トラブルボールになると判断したときは、いい角度をとりながらできるだけ近づいて、止まって判定する。
- ハ. ライナー性の打球で、明らかにヒットになると判断したときは、打球の行方を確認し、その後のプレイに備える。

### ② 内野内に位置した場合

- イ. 判定が容易な飛球（ライナー）のときは内野内にとどまり、打球の行方を確認・判定し、その後のプレイに備える。
- ロ. トラブルボールになると判断したときは、内野内から外野にゴーアウトして、いい角度をとりながらできるだけ近づいて、止まって判定する。

### ※トラブルボール

- ① 右翼線または左翼線寄りの飛球（ライナー）。
- ② 外野手が前進する地面すれすれの飛球（ライナー）。
- ③ 外野手が背走するフェンス際の飛球（ライナー）。
- ④ 野手が集まる飛球（ライナー）。

#### 4. ハーフスイングの判定

- ① 右打者のハーフスイングの判定は、常に一塁審が行う。
- ② 左打者のハーフスイングの判定は、常に三塁審が行う。

#### 5. ワーキングエリア

“ワーキングエリア”とは、主として二人制で使われる用語だが、審判がプレイを見る場所をいう。

“ワーキングエリア”とは、マウンド後方のエリアで（145ページなど参照）、複数の走者を審判が抱えるときに位置する基本的な場所である。外野ヒットなどで複数の走者が進塁し、いずれの走者にもプレイが起きそうでないときは、このワーキングエリアの中に留まり、プレイの状況を観察する。

ワーキングエリア内にいるときは、常にボールに正対する。触塁は首を振ってチラッと確認する。

もし、特定の塁でプレイが起こる！と審判が読んだら、そのときはワーキングエリアを出てプレイを見る最適のポジションをとる。だが、他の走者へすぐ次のプレイが起こることを想定して、このエリアから大きく出ることはしない。

アウトを宣告後、審判が抱える走者が一人になったときは、審判はワーキングエリアから出て、残された走者に近い位置に移動する。

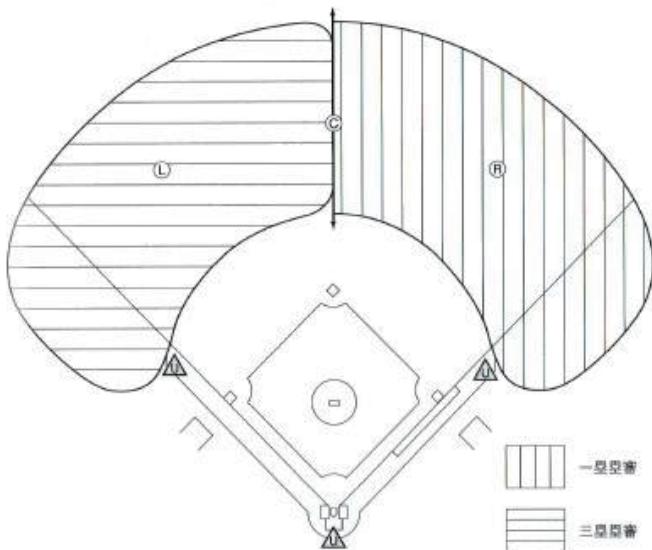
# 無走者または走者三塁

## 外野への打球の際の各審判の責任

- (1) 墓審は、一塁手および三塁手の約3~4メートル後方のファウルラインの外側に位置する。ホームプレートに正対し、投手がボールを持って投手板上に立ったら、ハンズ・オン・ニーズのセットをとつて構える。
- (2) 一塁墓審は、中堅手（正面または背走の打球を含む）から右翼線寄りの打球に責任を持つ。
- (3) 三塁墓審は、中堅手から左翼線寄りの打球に責任を持つ。
- (4) 球審は外野への打球に対する責任を持たない。

## 打球の追い方のヒント：

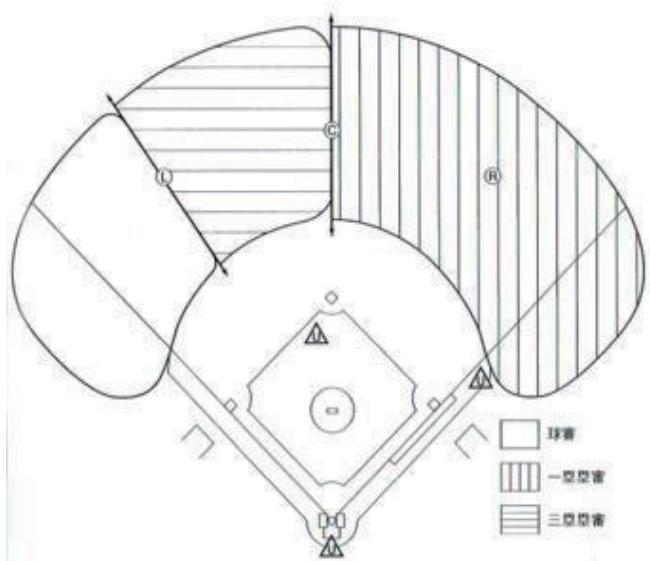
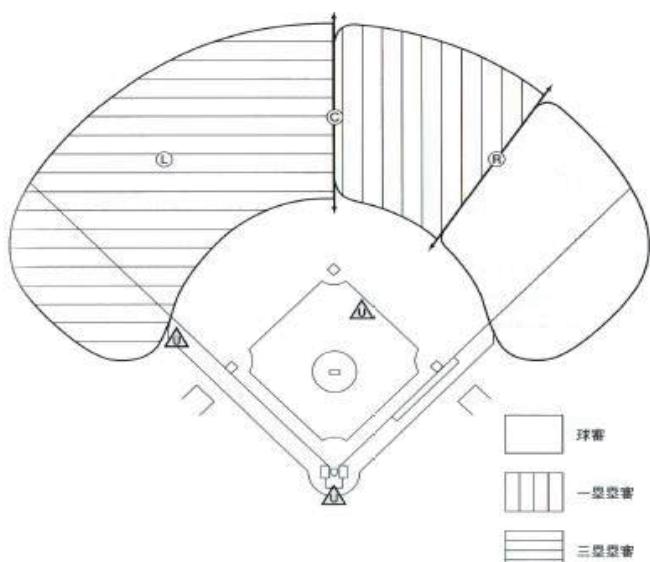
中堅手が右翼ファイルライン方向に最初にターンしたときは一塁墓審に、また中堅手が左翼ファウルライン方向に最初にターンしたときは三塁墓審に、打球判定の責任はある。



# 走者二塁、二・三塁

## 外野への打球の際の各審判の責任

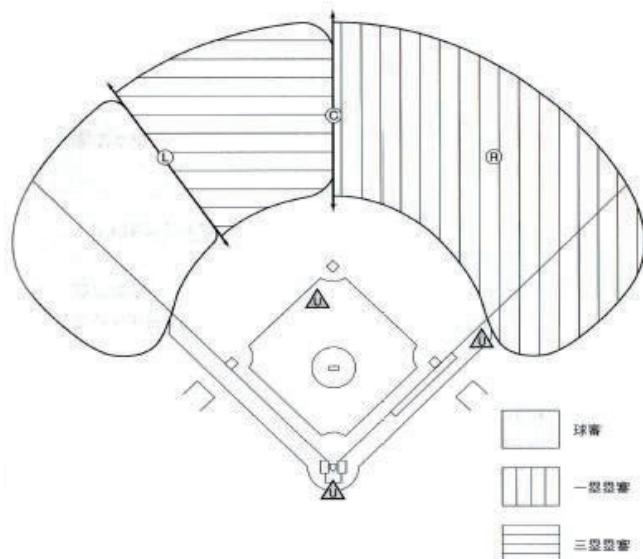
- ① ノーアウトまたはワンアウトのとき
  - (1) 一塁墓審は、内野内、一・二塁間に位置する。
  - (2) 三塁墓審は、三塁後方のファウルラインの外側に位置する。
  - (3) 三塁墓審は、中堅手（正面または背走の打球を含む）から左翼線寄りの打球に責任を持つ。
  - (4) 一塁墓審は、中堅手から右翼手（正面または背走の打球を含む）までの打球に責任を持つ。
  - (5) 球審は、右翼手から右翼線寄りの打球に責任を持つ。
- ② ツーアウトのとき
  - (1) 一塁墓審は、一塁後方のファウルラインの外側に位置する。
  - (2) 三塁墓審は、内野内、二・三塁間に位置する。
  - (3) 一塁墓審は、中堅手（正面または背走の打球を含む）から右翼線寄りの打球に責任を持つ。
  - (4) 三塁墓審は、中堅手から左翼手（正面または背走の打球を含む）までの打球に責任を持つ。
  - (5) 球審は、左翼手から左翼線寄りの打球に責任を持つ。



# 走者一塁、一・二塁、 一・三塁、満塁

## 外野への打球の際の各審判の責任

- (1) 一塁審は、一塁後方のファウルラインの外側に位置する。
- (2) 三塁審は、内野内、二・三塁間に位置する。
- (3) 一塁審は、中堅手（正面または背走の打球を含む）から右翼線寄りの打球に責任を持つ。
- (4) 三塁審は、中堅手から左翼手（正面または背走の打球を含む）までの打球に責任を持つ。
- (5) 球審は、左翼手から左翼線寄りの打球に責任を持つ。



## 無走者(a)

(a-1) 中堅手より右側の打球を一塁  
塁審が追わなかった場合

P L

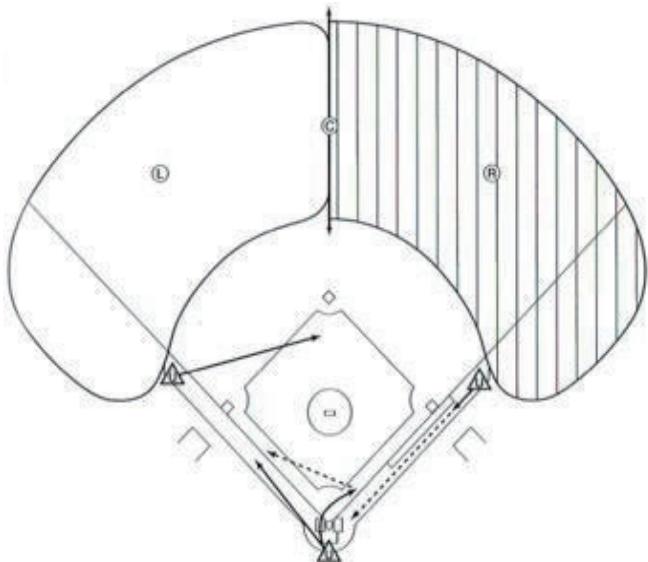
三塁での“プレイに備える”。

I B

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、一塁および本塁での“プレイに備える”。打者走者が二塁に到達するまでは一塁に留まる。

III B

二塁方向内野内へ真っすぐ移動し、打者走者の二塁での“プレイに備える”。



## 無走者(a)

(a-2) 中堅手より右側の打球を一塁  
塁審が追った場合

P L

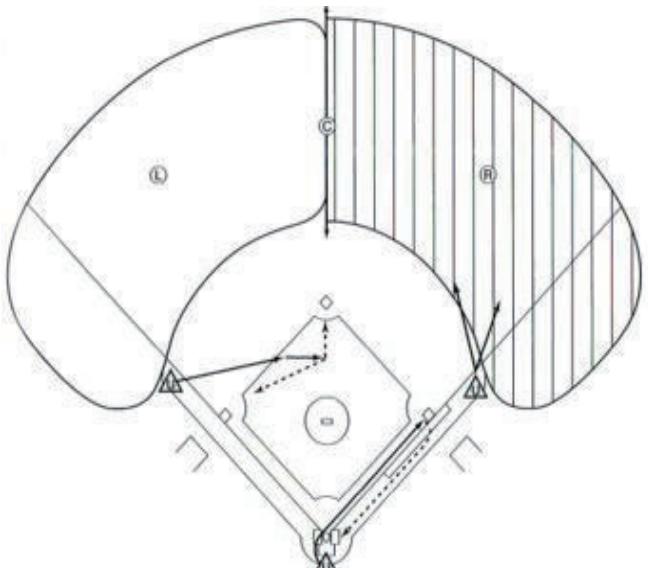
打者走者の一塁触塁を確認後、打者走者が三塁に向かったら本塁に戻る（打者走者の一塁への帰塁に備える）。もし、打者走者が一塁で止まった場合は、一塁塁審が戻るまでその場に留まる。

I B

打球を追い、その行方を確認・判定し、送球を見ながら一塁に戻る。

III B

二塁方向内野内の中央に移動し、二塁および三塁での“プレイに備える”。



## 無走者(b)

### (b-1) 中堅手より左側の打球を三塁 塁審が追わなかった場合

P L

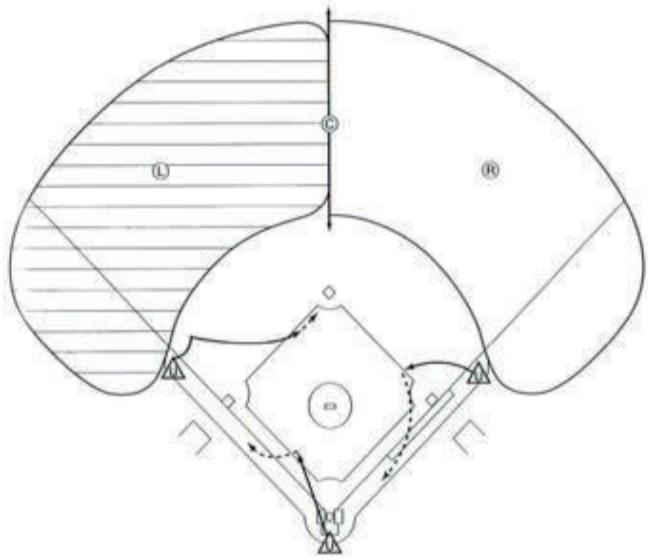
打球方向にスタートし、マウンドと本塁の中間点に止まって、プレイの状況を見ながら三塁での“プレイに備える”。

I B

内野内に移動して、打者走者の一塁触塁を確認し、一塁での“プレイに備える”。打者走者が三塁に向かったら本塁での“プレイに備える”。

III B

打球の行方を確認・判定後、二塁方向内野内に移動し、二塁での“プレイに備える”。



## 無走者(b)

### (b-2) 中堅手より左側の打球を三塁 塁審が追った場合

P L

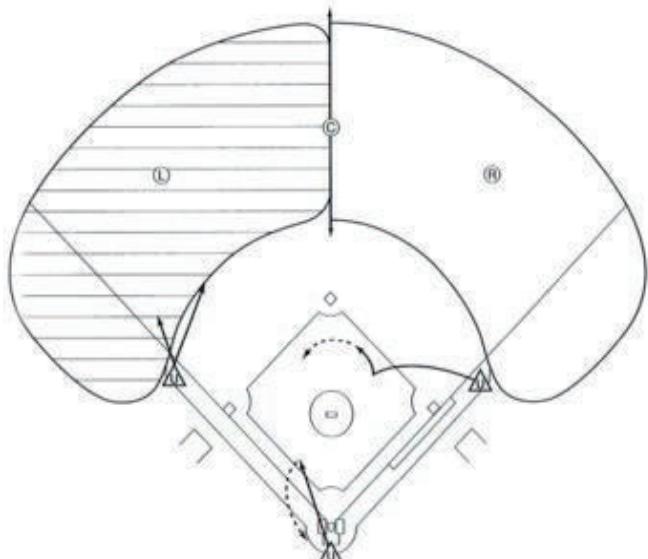
打球方向にスタートし、マウンドと本塁の中間点で止まり、プレイの状況を見ながら本塁に戻る。

I B

内野内に移動し、打者走者の一塁触塁を確認後ピポットをとり、すべての塁での“プレイに備える”。

III B

打球を追い、その行方を確認・判定する。



## 走者一塁(a)

### (a-1) 中堅手より右側の打球を一塁 塁審が追わなかった場合

P L

本塁前方内野内に入り、三塁での“プレイに備える”。すべてのプレイが終わるまで三塁に留まる。

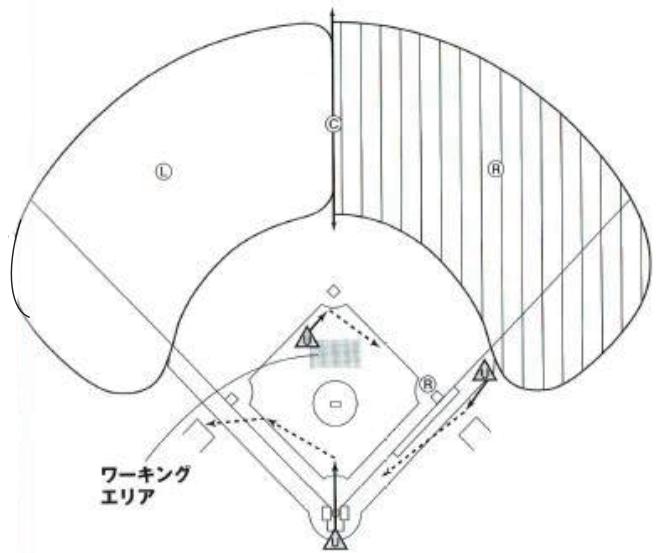
I B

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、一塁での“プレイに備える”。一塁走者が三塁に向かったら本塁での“プレイに備える”。（一塁走者のタッグアップを見る）。

III B

一塁走者の二塁触塁を確認し、二塁および一塁での“プレイに備える”。

付記 一塁塁審が本塁に向かった場合、その後の一塁でのプレイは三塁塁審が責任を持つ。



## 走者一塁(a)

### (a-2) 中堅手より右側の打球を一塁 塁審が追った場合

P L

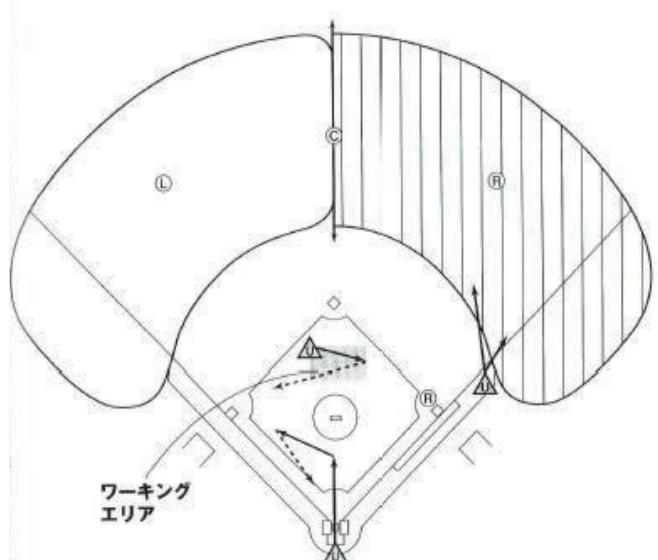
本塁前方内野内に入り、一塁走者（一塁走者のタッグアップを見る）の三塁での“プレイに備える”。もし、本塁でのプレイが生ずることになった場合、すばやく本塁に戻る。

I B

打球を追い、その行方を確認・判定する。

III B

一塁側に移動し、一塁走者の二塁触塁および打者走者の一塁触塁を確認し、二塁および一塁での“プレイに備える”。打者走者が三塁へ進むような状況になった場合は、三塁での“プレイに備える”。



## 走者一塁(b)

### (b-1) 中堅手から左翼手までの打球 を三塁審が追わない場合

P L

三塁での“プレイに備える”。

I B

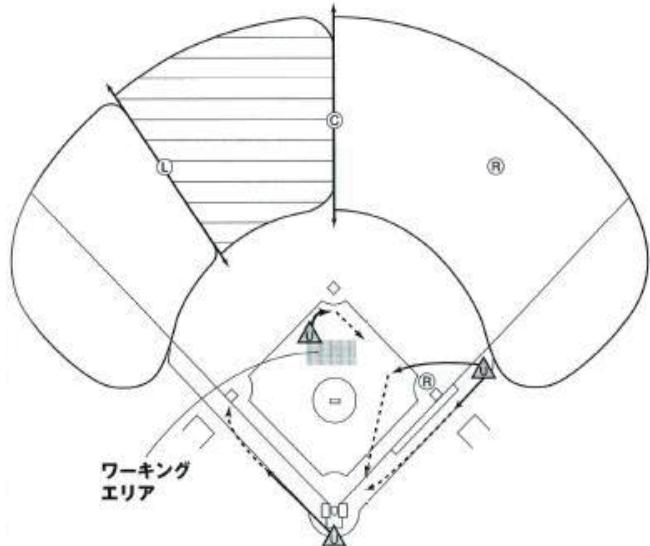
打者走者の一塁触塁を確認後、一塁での“プレイに備える”。一塁走者が三塁に向かったら本塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

III B

打球の行方を確認・判定後、一塁走者の二塁触塁を確認し、二塁での“プレイに備える”。一塁走者が三塁に向かったときは、打者走者の一塁・二塁での“プレイに備える”

付記

一塁審が本塁に向かった場合、その後の一塁でのプレイは三塁審が責任を持つ。



## 走者一塁(b)

### (b-2) 中堅手から左翼手までの打球 を三塁審が追った場合

P L

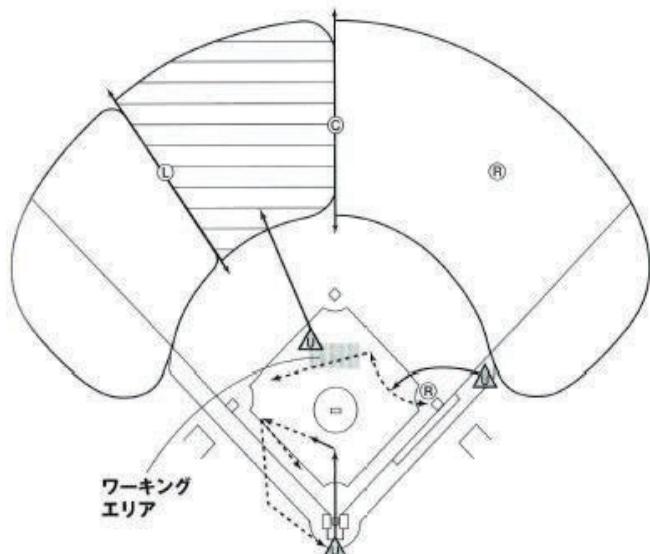
本塁前方内野内に入り、一塁走者の三塁での“プレイに備える”。もし、本塁でのプレイが生ずることになった場合、すばやく本塁に戻る。

I B

内野内に移動し、一塁走者（一塁走者のタッグアップを見る）の二塁触塁および打者走者の一塁触塁を確認する。その後、一塁走者の二塁および打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”。

III B

打球を追い、その行方を確認・判定する。



## 走者一塁(c)

(c) 左翼手より左側（左翼線）に打球が飛んだ場合

P L

三塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、三塁での“プレイに備える”。

I B

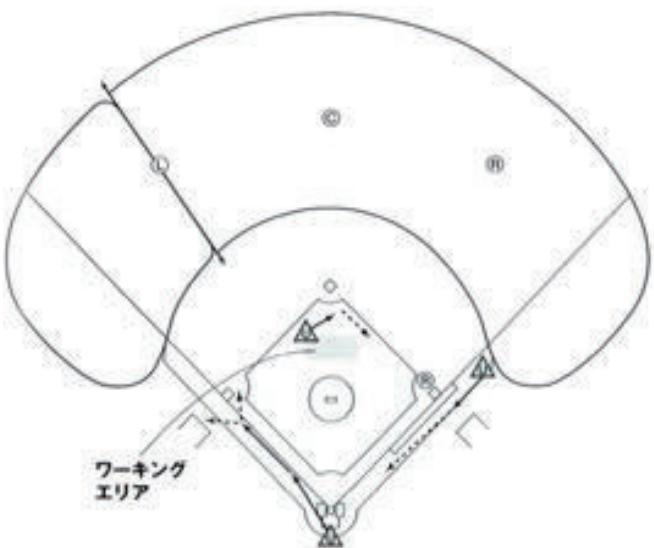
打者走者の一塁触塁を確認後、一塁での“プレイに備える”。一塁走者が三塁に向かったら、本塁での“プレイに備える”。（一塁走者のタップアップを見る）。

III B

一塁走者の二塁触塁を確認後、二塁での“プレイに備える”。一塁走者が三塁に向かったら、打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。

付記

一塁走者が本塁に向かった場合、その後の一塁でのプレイは三塁審が責任を持つ。



## ランダウンの場合

一・二塁間のランダウンプレイでは、III B は、ダイヤモンド内に位置し、一・二塁間の中間地点から二塁までの半分のプレイの責任を持つ。

I B は、二塁方向に動き、プレイの外側（ダイヤモンドの外側）で、一・二塁間の中間地点から一塁までの半分のプレイの責任を持つ。

P L は、本塁に留まる。

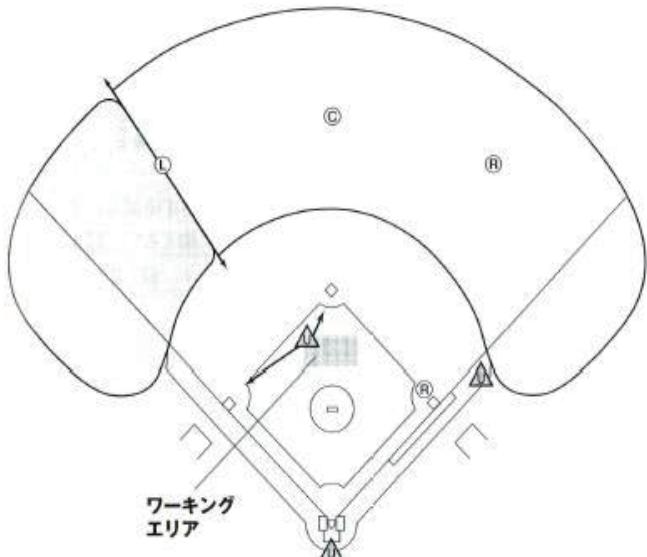
## 盗塁の場合

P L

本塁に留まる。

III B

二塁での“プレイに備える”。送球が悪送球となり、一塁走者が三塁に向かった場合は、素早く三塁に移動し、三塁での“プレイに備える”。



## 走者一・二塁(a)

### (a-1) 中堅手より右側の打球を一塁 塁審が追わなかった場合

P L

二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”。二塁走者がタッグアップした場合、三塁での“プレイに備える”。

I B

打球の行方を判定・確認後、打者走者の一塁触塁を確認し、一塁走者の二塁、打者走者の二塁および一塁での“プレイに備える”。球審が三塁に向かったら本塁をカバーする（一塁走者の一塁帰塁およびタッグアップを見る）。

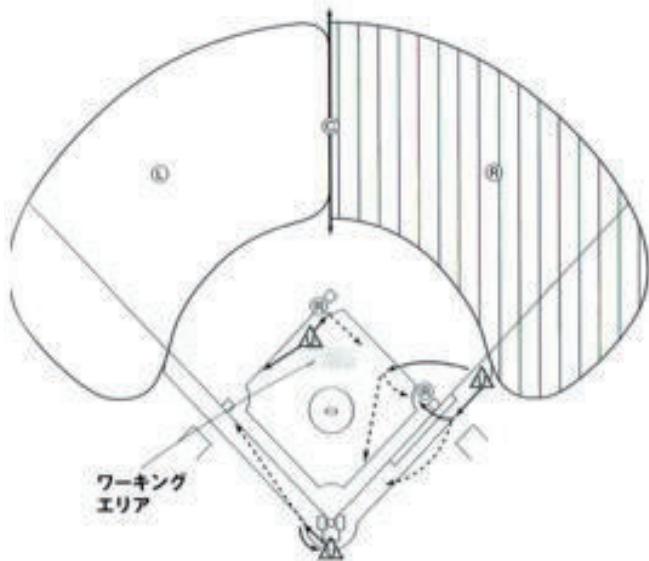
III B

一塁走者の二塁触塁を確認する。その後、二塁走者の三塁および二塁、一塁走者の三塁および二塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

付記

①球審が三塁に向かったら、その後の本塁でのプレイは一塁塁審、一・二塁でのプレイは三塁塁審が責任を持つ。

②三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



## 走者一・二塁(a)

### (a-2) 中堅手より右側の打球を一塁 塁審が追った場合

P L

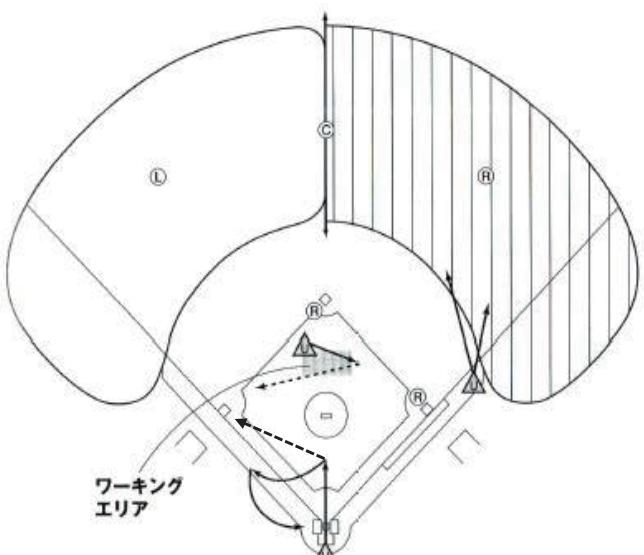
本塁前方内野内に入り、二塁走者の三塁触塁を確認し、本塁での“プレイに備える”。二塁走者がタッグアップした場合、三塁での“プレイに備える”。

I B

打球を追い、その行方を確認・判定する。

III B

一塁走者の二塁触塁を確認後、打者走者の一塁触塁を確認し（一塁走者および二塁走者のタッグアップを見る）、一・二・三塁での“すべてのプレイに備える”（二塁走者のタッグアップした際の三塁でのプレイは除く）。



## 走者一・二塁(b)

### (b-1) 中堅手から左翼手までの打球 を三塁審が追わなかった場合

P L

二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”。二塁走者がタッグアップした場合、三塁での“プレイに備える”。

I B

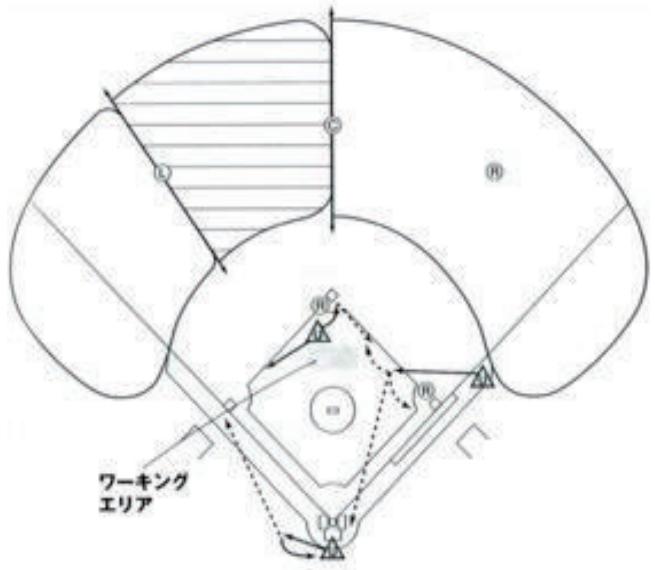
内野内に移動し、打者走者の一塁触塁を確認後、打者走者の二塁および一塁での“プレイに備える”。球審が三塁に向かったら本塁をカバーする（一塁走者のタッグアップを見る）。

III B

打球の行方を確認・判定後、一塁走者の二塁触塁を確認する。その後、二塁走者の三塁および二塁、一塁走者の二塁および三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

付記 ①球審が三塁に向かったら、その後の本塁でのプレイは一塁墨審、一・二塁でのプレイは三塁墨審が責任を持つ。

②三塁墨審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁墨審が責任を持つ。



## 走者一・二塁(b)

### (b-2) 中堅手から左翼手までの打球 を三塁墨審が追った場合

P L

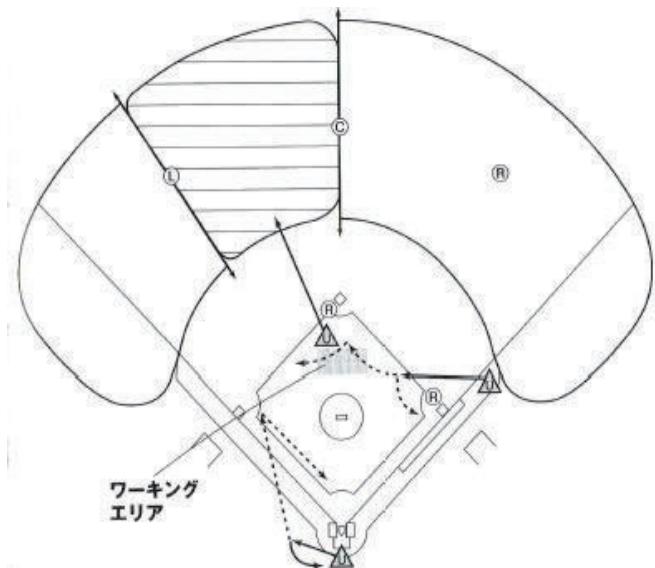
二塁走者の三塁触塁を確認後、二塁走者の三塁、すべての走者の本塁での“プレイに備える”。二塁走者がタッグアップした場合、三塁での“プレイに備える”。

I B

内野内に移動し、一塁走者の二塁触塁および打者走者の一塁触塁を確認する。その後、一塁走者および打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（一塁走者および二塁走者のタッグアップを見る）。

III B

打球を追い、その行方を確認・判定する。



## 走者一・二塁(C)

### (c) 左翼手より左側（左翼線）に打球が飛んだ場合

P L

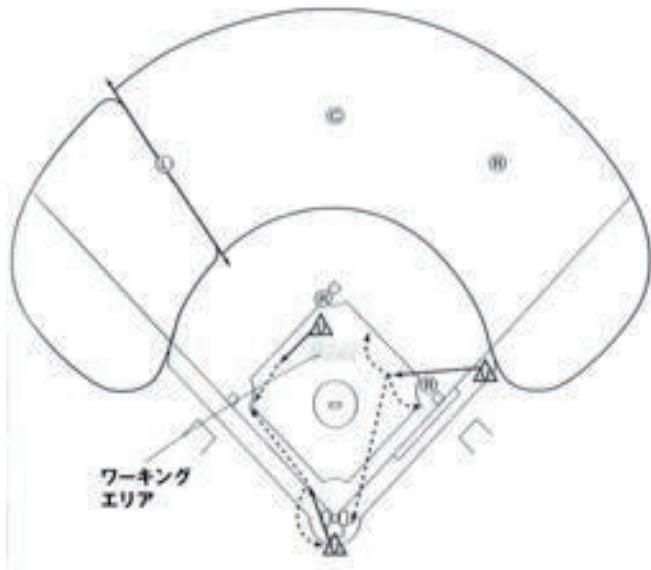
三塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、本塁での“プレイに備える”。二塁走者がタッグアップをした場合、三塁での“プレイに備える”。

I B

内野内に移動して、一塁走者の二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認し、一塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。球審が三塁に向かったら本塁をバーする。

III B

二塁走者の三塁触塁を確認し（二塁走者のタッグアップを見る）、二塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”（二塁走者がタッグアップした際の三塁でのプレイを除く）。



## 走者一・二塁(d)

### (d) 明らかに送りバントが予想される場合

I Bが一・二塁間内野内に位置する

P L

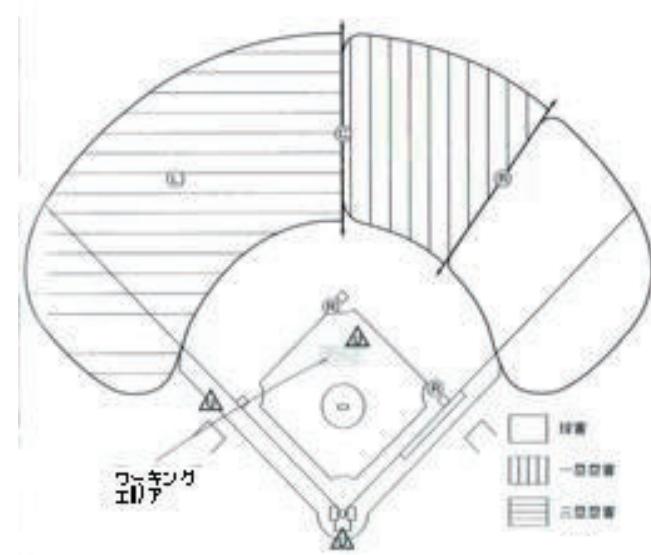
本塁での“プレイに備える”。

I B

二塁走者（帰塁を含む）、一塁走者（帰塁を含む）および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。

III B

三塁での“プレイに備える”。



## 走者一・三塁(a)

### (a-1) 中堅手より右側の打球を一塁 塁審が追わなかった場合

P L

本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

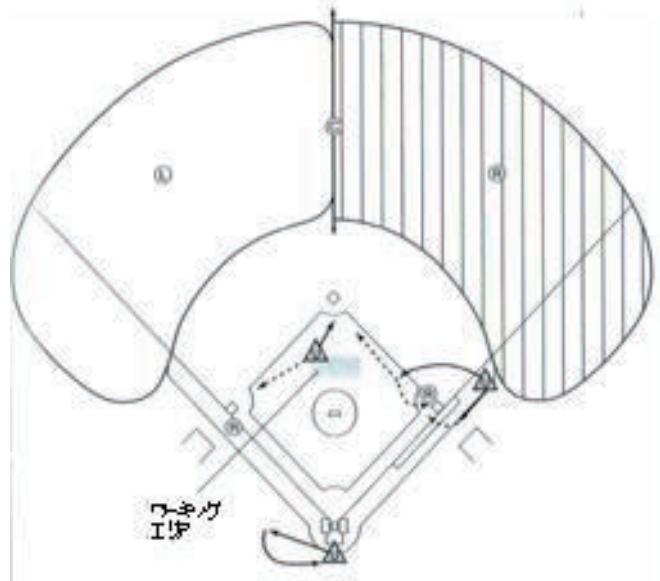
I B

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し一塁走者と打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。（一塁走者のタッグアップを見る）。

III B

一塁走者の二塁触塁を確認し、一塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”。

付記 三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



## 走者一・三塁(a)

### (a-2) 中堅手より右側の打球を一塁 塁審が追った場合

P L

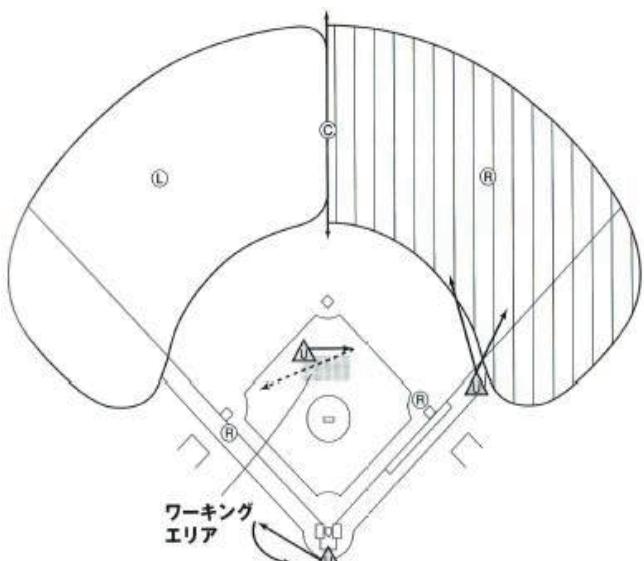
三塁側に移動し、プレイの状況を見ながら本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

I B

打球を追い、その行方を確認・判定する。

III B

一・二塁間に移動し、一塁走者の二塁触塁および打者走者の一塁触塁を確認し、すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。



## 走者一・三塁(b)

### (b-1) 中堅手から左翼手までの打球 を三塁審が追わなかった場合

P L

本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

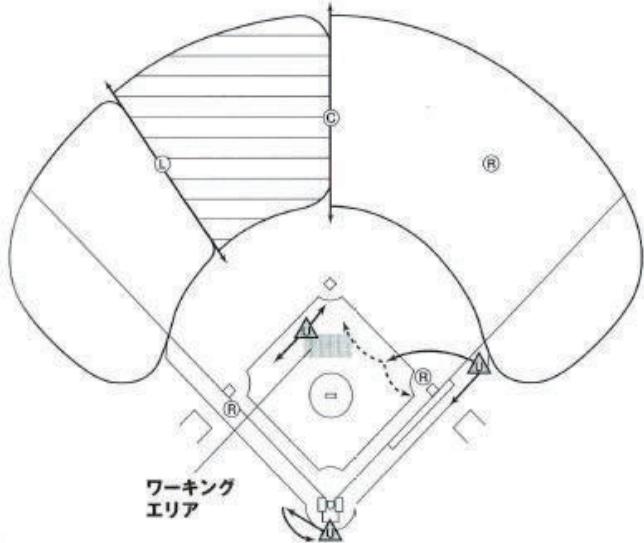
I B

内野内に移動し、打者走者の一塁触塁を確認後、一塁走者と打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

III B

打球の行方を確認・判定後、一塁走者の二塁触塁を確認し、一塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”。

付記 三塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁審が責任を持つ。



### (b-2) 中堅手から左翼手までの打球 を三塁審が追った場合

P L

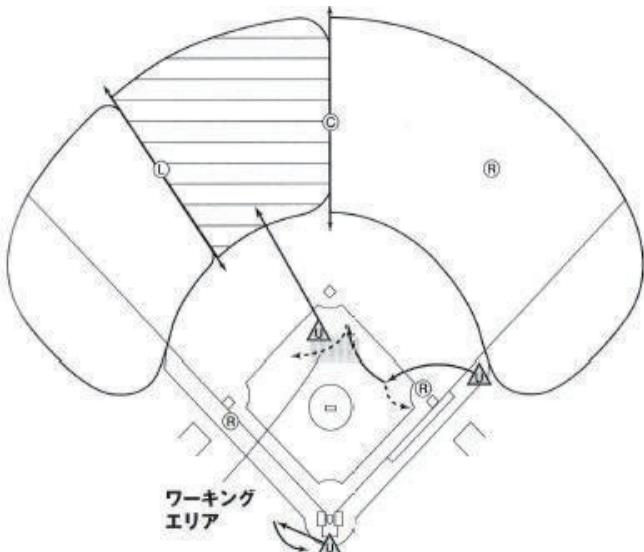
三塁側に移動し、プレイの状況を見ながら本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

I B

内野内に移動し、一塁走者の二塁触塁および打者走者の一塁触塁を確認する。すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

III B

打球を追い、その行方を確認・判定する。



### (c) 左翼手より左側（左翼線）に打 球が飛んだ場合

P L

三塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

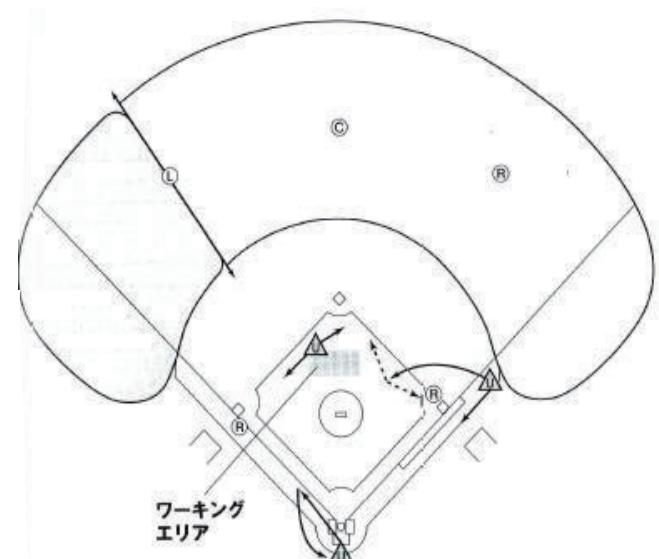
I B

内野内に移動して、打者走者の一塁触塁を確認し、一塁走者と打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

III B

一塁走者の二塁触塁を確認し、一塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”。

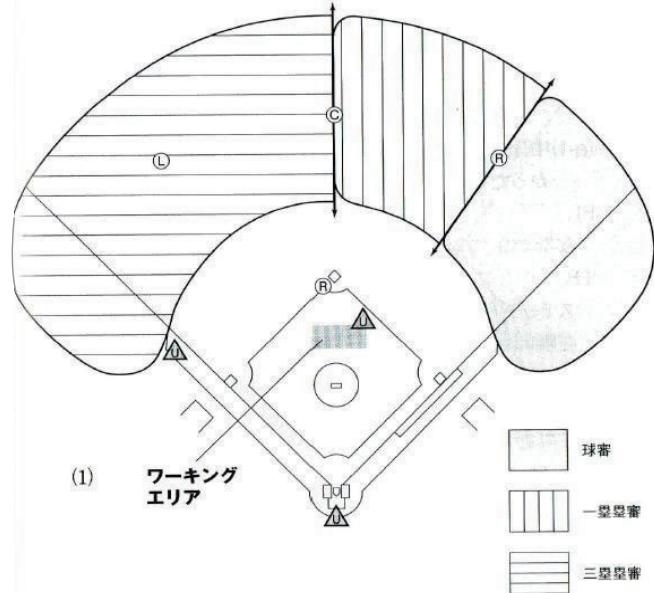
付記 三塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁審が責任を持つ。



## 走者二塁

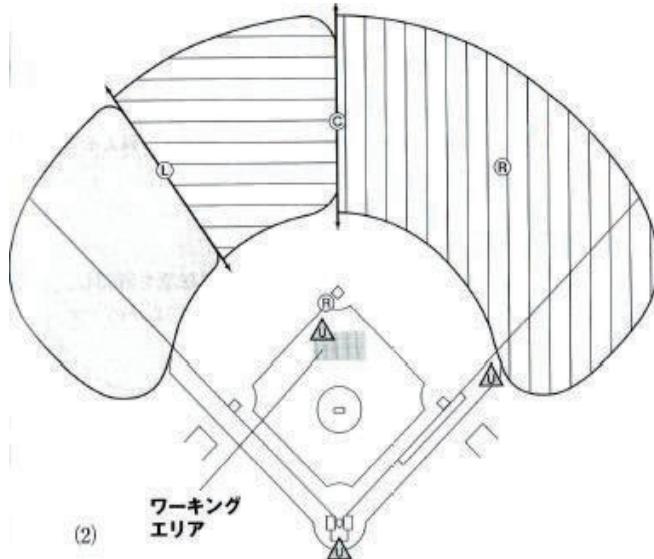
最初に立つ位置

(1) ノーアウトまたは  
ワンアウトのとき



(2) ツーアウトのとき

それぞれの打球に対する動き方  
については、走者一・二塁を参照  
ただし、「一塁走者」の対応およ  
び「二塁走者のタッグアップ」に  
関する対応は除く。



## 走者二塁(a)

(a-1) 中堅手から右翼手までの打球  
を一塁審が追わなかった場合

P L

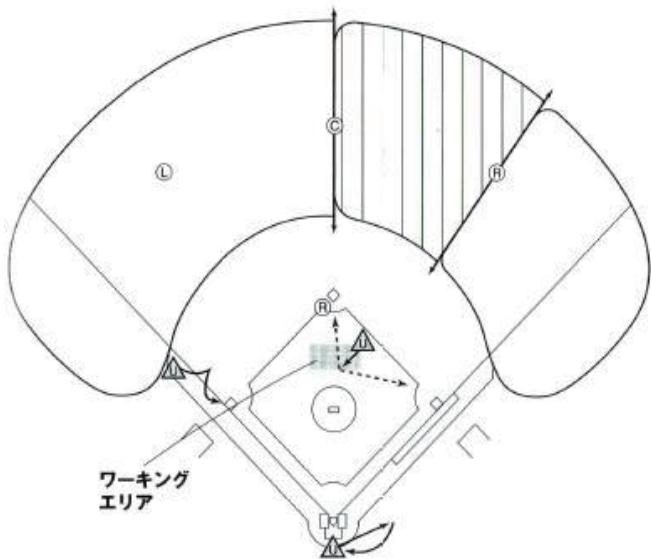
本塁での“プレイに備える”。

I B

打球の行方を確認・判定後、ステップバックしながら打者走者の一塁触塁を確認し、二塁走者の二塁および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”(二塁走者のタグアップを見る)。

III B

二塁走者の三塁触塁を確認し、その後の三塁での“プレイに備える”



## 走者二塁(a)

(a-2) 中堅手から右翼手までの打球  
を一塁審が追った場合

P L

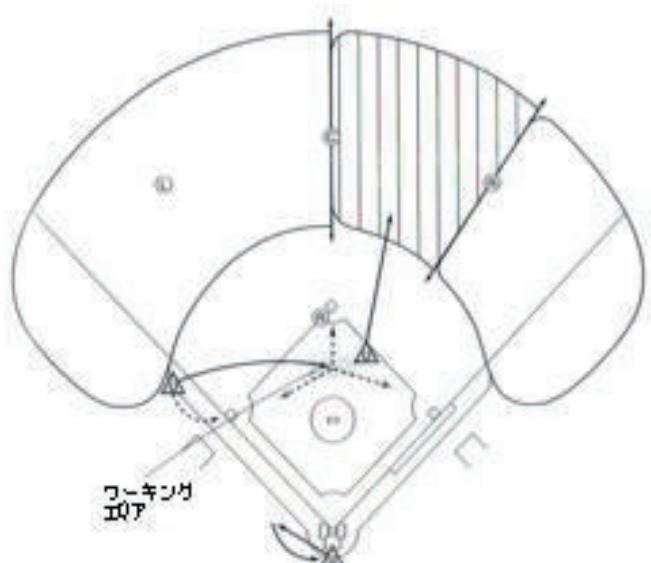
二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”。

I B

打球を追い、その行方を確認・判定する。

III B

内野内に走り込みながら、打者走者の一塁触塁を確認し、二塁走者の二・三塁、打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”(二塁走者のタグアップを見る)。



## 走者二塁(b)

(b-1) 中堅手より左側の打球を三塁  
塁審が追わなかった場合

P L

本塁での“プレイに備える”。

I B

ステップバックし、打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”(二塁走者のタッグアップを見る)。

III B

打球の行方を確認・判定後、二塁走者の三塁触塁を確認して、三塁での“プレイに備える”。

(b-2) 中堅手より左側の打球を三塁  
塁審が追った場合

P L

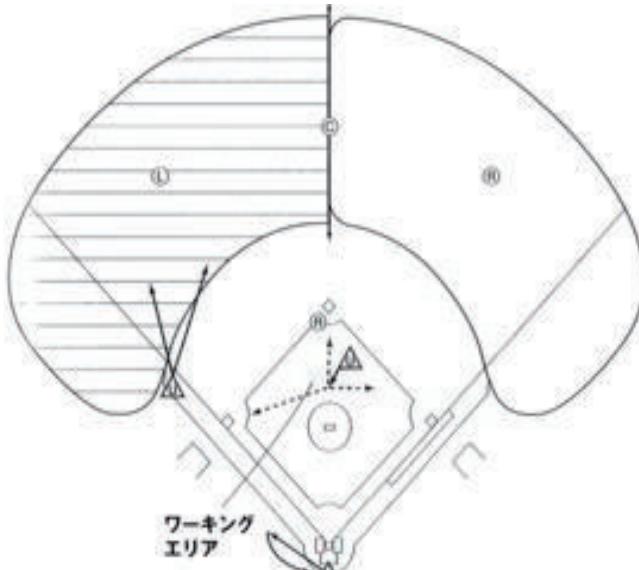
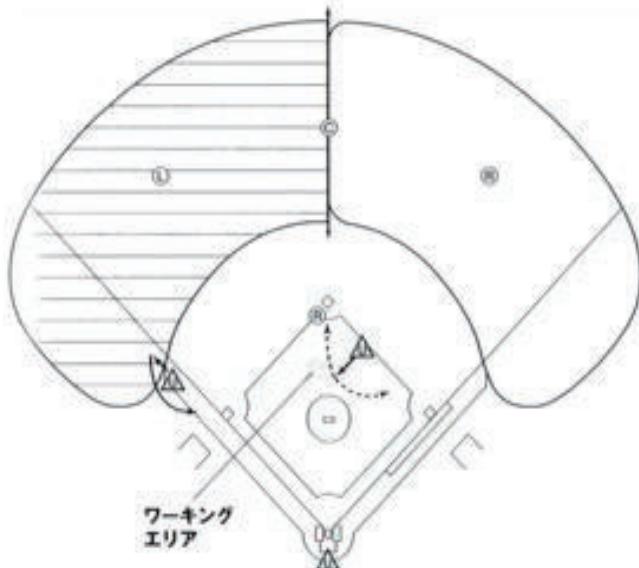
二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”。

I B

打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二・三塁および打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”(二塁走者のタッグアップを見る)。

III B

打球を追い、その行方を確認・判定する。



## 走者二塁(c)

(c) 中堅手より右側（右翼線）に打  
球が飛んだ場合

P L

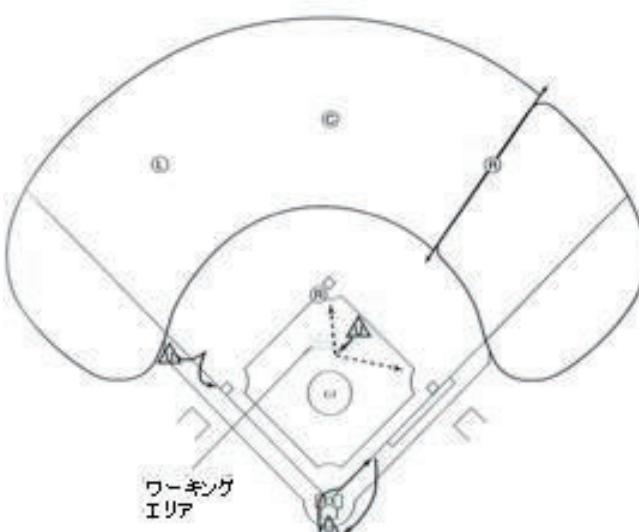
一塁ライン上に出て、打球の行方  
を確認・判定後、本塁での“プレイ  
に備える”。

I B

ステップバックし、打者走者の一  
塁触塁を確認後、二塁走者の二塁  
および打者走者の一・二塁での“  
プレイに備える”(二塁走者のタッグ  
アップを見る)。

III B

三塁での“プレイに備える”。



### ランダウンの場合

※ P L は、本塁に留まる。

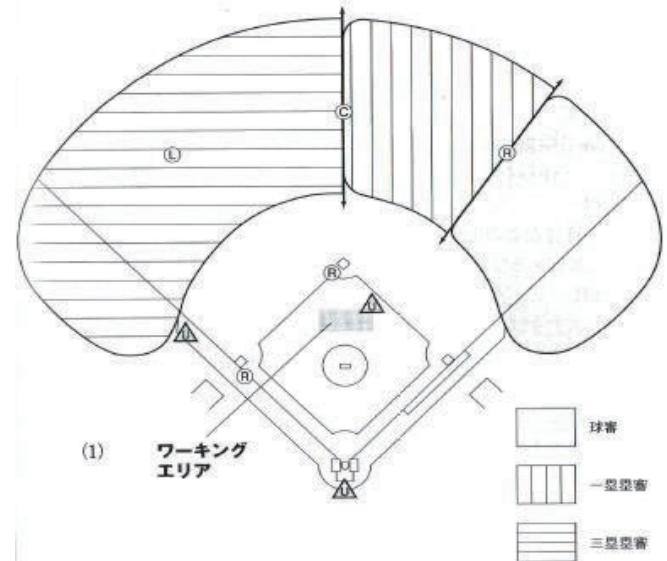
※ I B は、二・三塁間の中間地点から二塁までの半分のプレイに責任を持つ。

※ III B は、二・三塁間の中間地点から三塁までの半分のプレイに責任を持つ。

## 走者二・三塁

最初に立つ位置

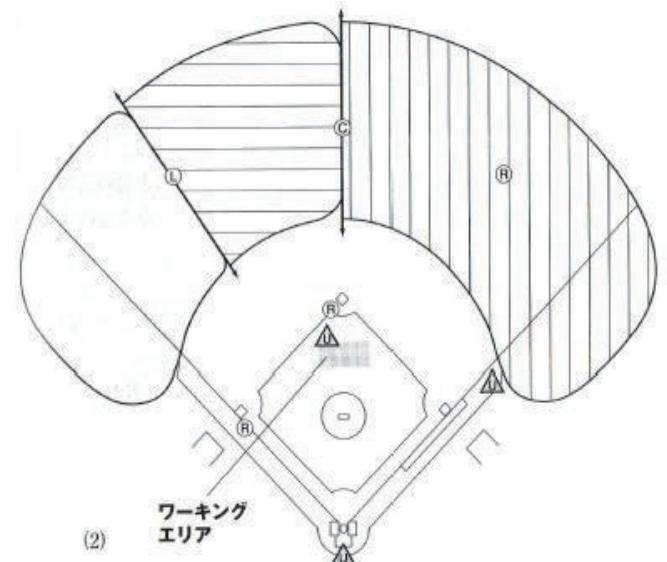
(1) ノーアウトまたは  
ワンアウトのとき



(2) ツーアウトのとき

それぞれの打球に対する動き方  
については、走者満塁を参照。

ただし、「一塁走者」の対応お  
よび「二塁走者のタッグアップ」、  
「三塁走者のタッグアップ」に關  
する対応は除く。



## 走者二・三塁(a)

(a-1) 中堅手から右翼手までの打球  
を一塁審が追わなかった場合

P L

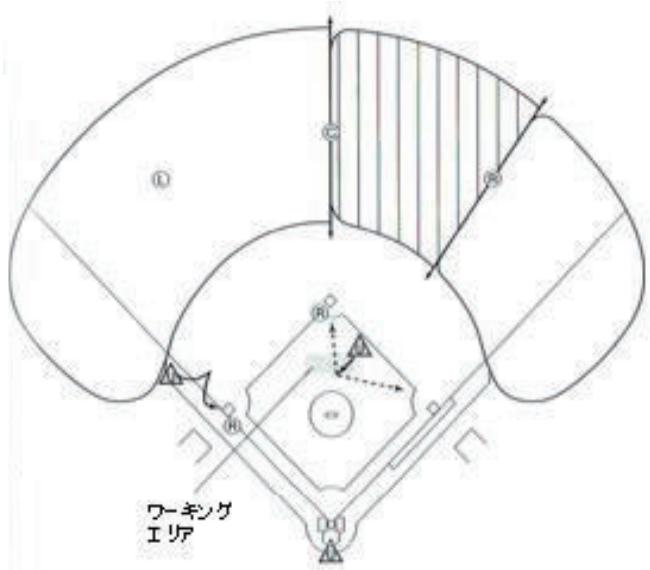
本塁での“プレイに備える”。

I B

ステップバックし、打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、二塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”(二塁走者のタッグアップを見る)。

III B

三塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。



## 走者二・三塁(a)

(a-2) 中堅手から右翼手までの打球  
を一塁審が追った場合

P L

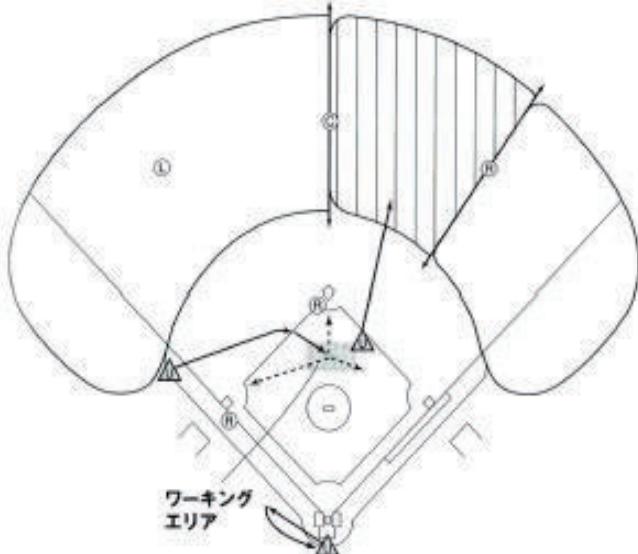
三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁および二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。

I B

打球を追い、その行方を確認・判定する。

III B

内野内に入り、打者走者の一塁触塁を確認し、すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”(二塁走者のタッグアップを見る)。



## 走者二・三塁(b)

### (b-1) 中堅手より左側の打球を三塁 塁審が追わなかった場合

P L

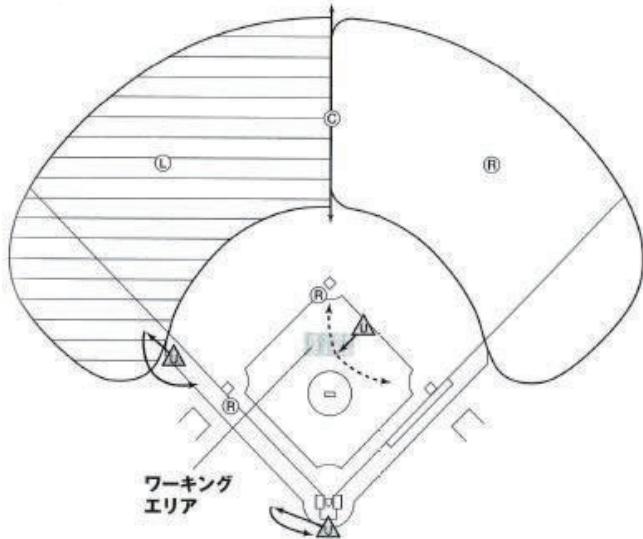
本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

I B

ステップバックし、打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁および二塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

III B

打球の行方を確認・判定後、二塁走者の三塁触塁を確認して、すべての走者の三塁での“プレイに備える”。



### (b-2) 中堅手より左側の打球を三塁 塁審が追った場合

P L

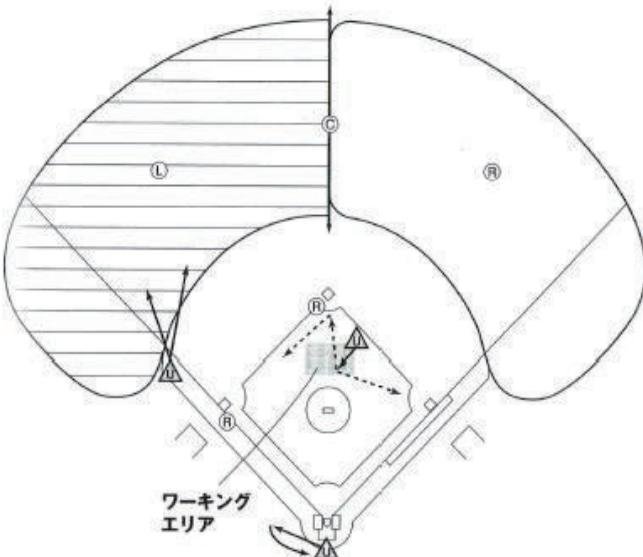
三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁および二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

I B

ステップバックし、打者走者の一塁触塁を確認後、すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

III B

打球を追い、その行方を確認・判定する。



## 走者二・三塁(c)

### (c) 右翼手より右側（右翼線）に打 球が飛んだ場合

P L

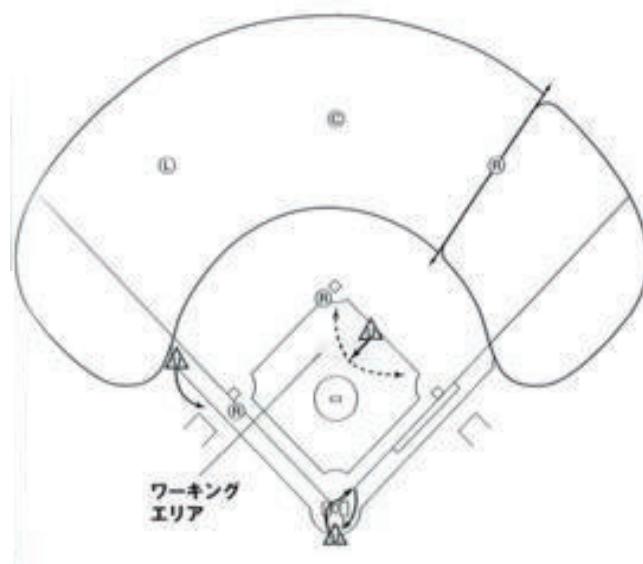
一塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、本塁での“プレイに備える”。

I B

ステップバックし、打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

III B

三塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。



## 走者三塁(a)

### (a-1) 中堅手より右側の打球を一塁 塁審が追わなかった場合

P L

本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

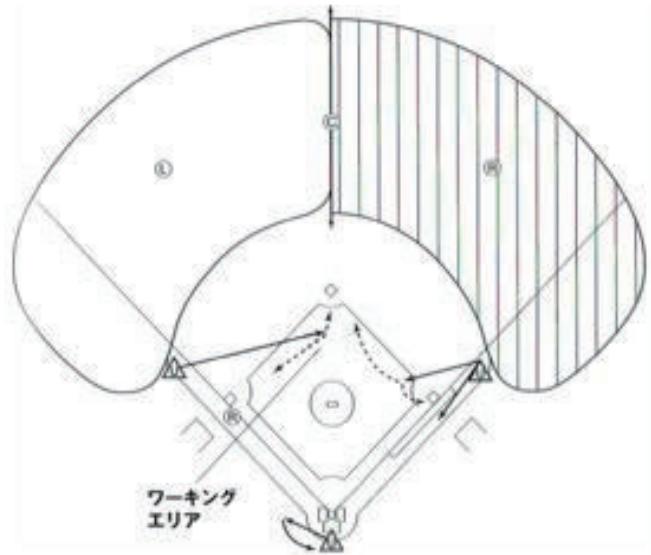
I B

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。

III B

二塁方向内野内へ移動し、三塁走者の三塁および打者走者の二・三塁での“プレイに備える”。

付記 三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



## 走者三塁(a)

### (a-2) 中堅手より右側の打球を一塁 塁審が追った場合

P L

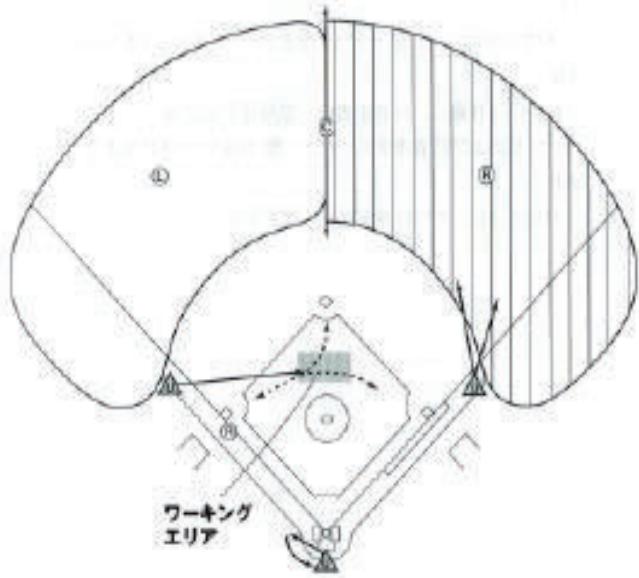
本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

I B

打球を追い、その行方を確認・判定する。

III B

二塁方向内野内の中央に移動し、打者走者の一塁触塁を確認後、三塁走者の三塁および打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”。



### ランダウンの場合

※ P L は、三塁・本塁間の中間地点から本塁までの半分のプレイに責任を持つ。

※ III B は、三塁・本塁間の中間地点から三塁までの半分のプレイに責任を持つ。

## 走者三塁(b)

### (b-1) 中堅手より左側の打球を三塁 塁審が追わなかった場合

P L

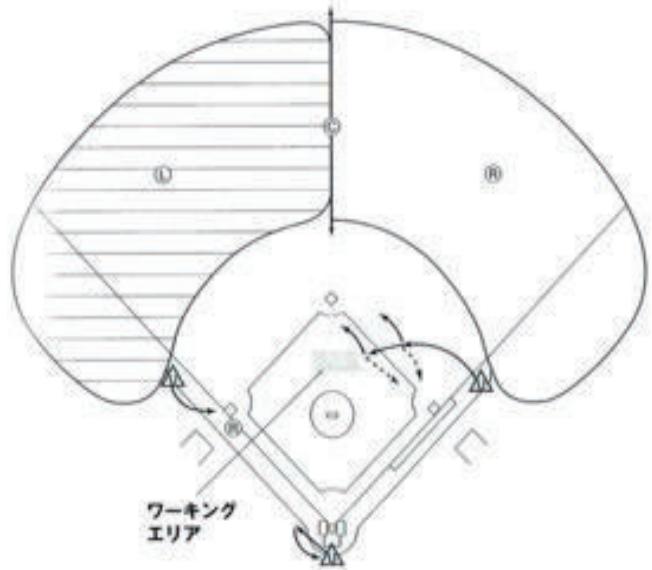
本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

I B

内野内に移動または“リミング”によって、打者走者の一塁触塁を確認後、打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。

III B

打球の行方を確認・判定後、三塁での“プレイに備える”。



## 走者三塁(b)

### (b-2) 中堅手より左側の打球を三塁 塁審が追った場合

P L

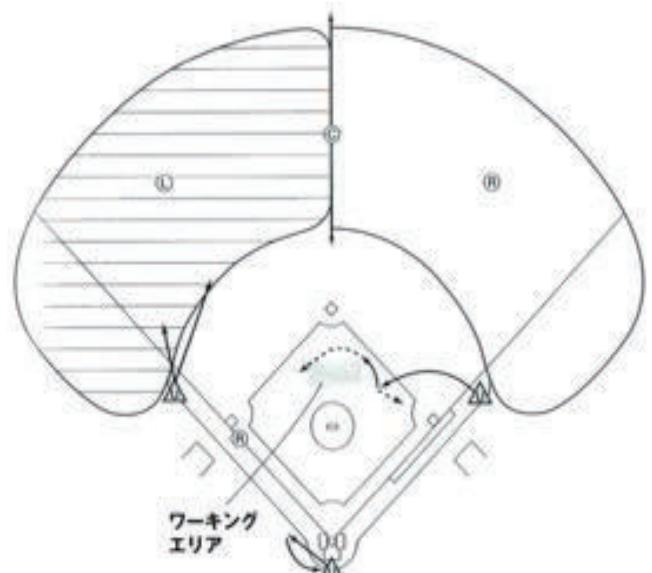
本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

I B

内野内に移動し、打者走者の一塁触塁を確認後、三塁走者の三塁および打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”。

III B

打球を追い、その行方を確認・判定する。



## 走者満塁(a)

### (a-1) 中堅手より右側の打球を一塁 塁審が追わなかった場合

P L

三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁と二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

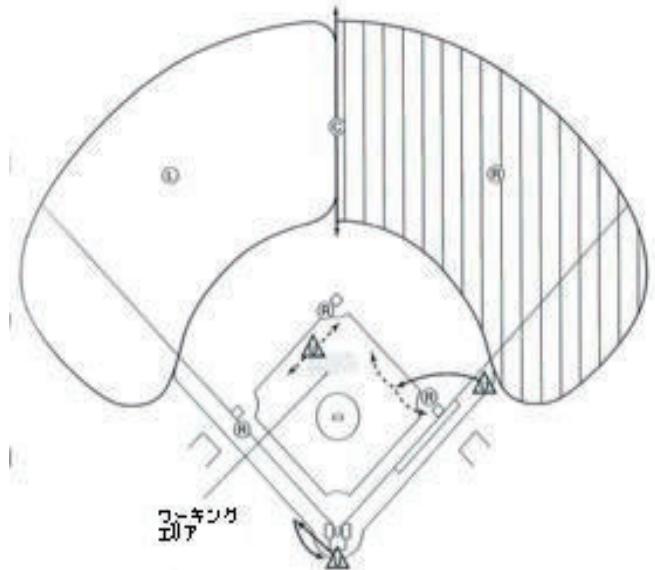
I B

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、二塁走者の二塁、一塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

III B

一塁走者の二塁触塁を確認し、二塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

付記 三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



## 走者満塁(a)

### (a-2) 中堅手より右側の打球を一塁 塁審が追った場合

P L

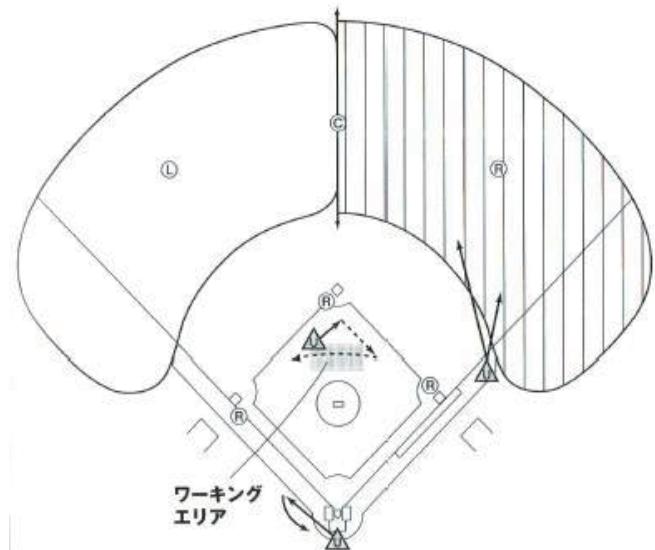
三塁に移動し、三塁走者の本塁触塁と二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

I B

打球を追い、その行方を確認・判定する。

III B

一塁走者の二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認し、すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（一塁走者および二塁走者のタッグアップを見る）。



## 走者満塁(b)

### (b-1) 中堅手から左翼手までの打球を三塁審が追わなかった場合

P L

三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁と二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

I B

内野内に移動または“リミング”によって、打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁、一塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

III B

打球の行方を確認・判定後、一塁走者の二塁触塁を確認し、二塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

付記 三塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁審が責任を持つ。

### (b-2) 中堅手から左翼手までの打球を三塁審が追った場合

P L

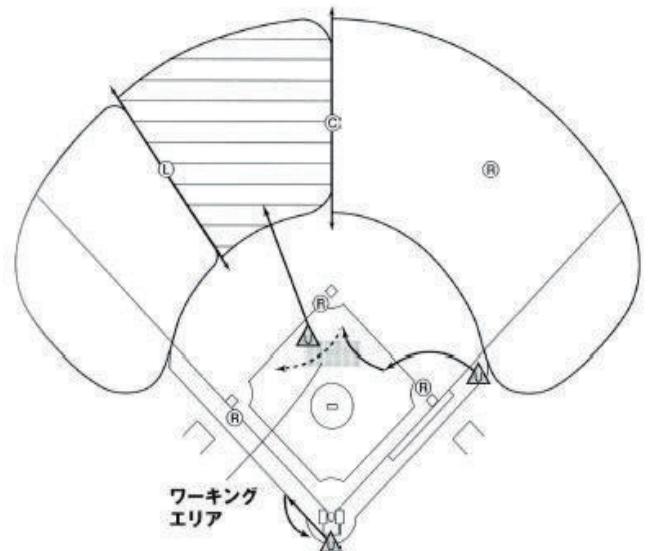
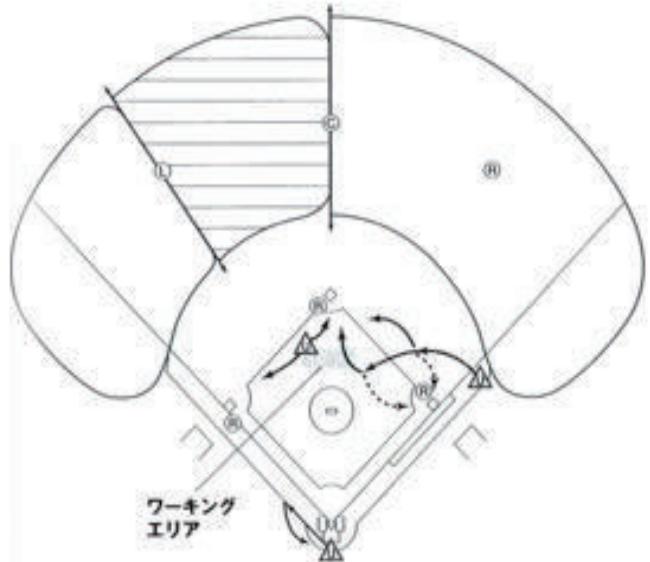
三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁と二塁走者の三塁触塁を確認し、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

I B

内野内に移動し、一塁走者の二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認後、すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（一塁走者および二塁走者のタッグアップを見る）。

III B

打球を追い、その行方を確認・判定する。



## 走者満塁(c)

### (c) 左翼手から左側（左翼線）に打球が飛んだ場合

P L

三塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

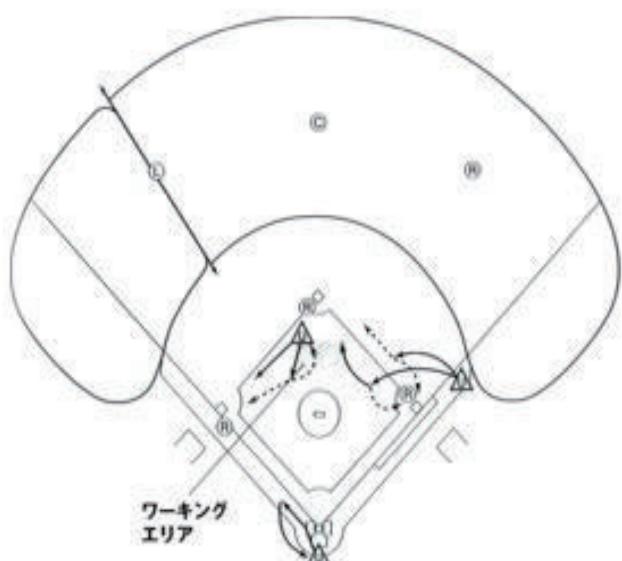
I B

内野内に移動または“リミング”によって、一塁走者の二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁、一塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

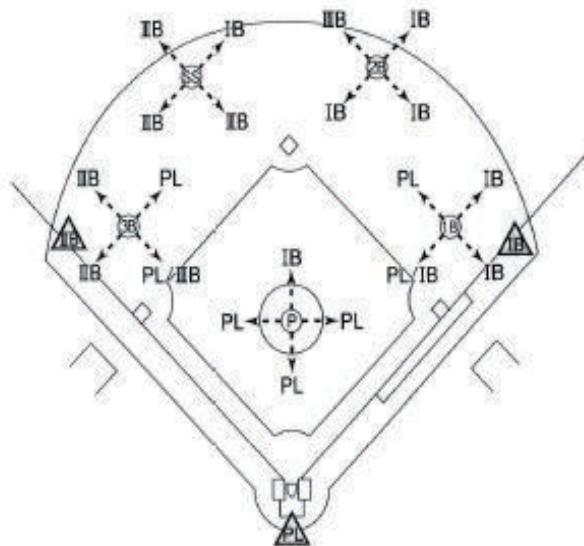
III B

二塁走者の三塁触塁を確認し、二塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

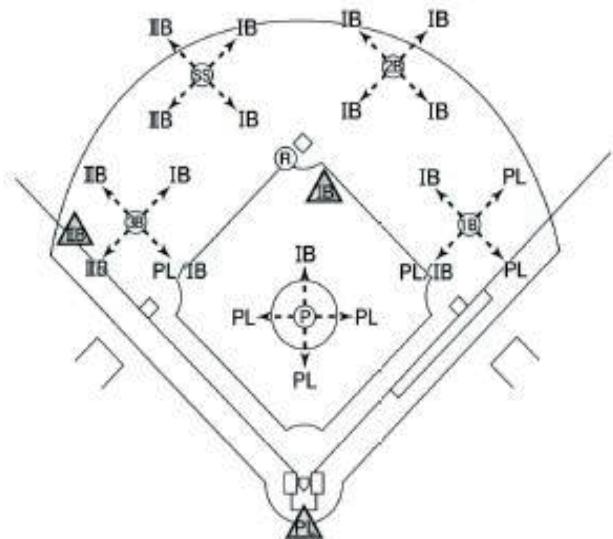
付記 三塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁審が責任を持つ。



1. 内野へのライナーのキャッチ／  
ノーキャッチの責任分担  
(無走者の場合)



3. 内野へのライナーのキャッチ／  
ノーキャッチの責任分担  
(走者二塁の場合)  
(一塁塁審が中にいる場合)



2. 内野へのライナーのキャッチ／  
ノーキャッチの責任分担  
(走者一塁の場合)  
(三塁塁審が中にいる場合)

